

2 外国人子弟への日本語教育について

平成31年2月28日 予算特別委員会(第1分科会)にて質問、要望しました。

河南より
質問

外国人子弟への日本語教育について、ICT(※)を活用した遠隔教育の導入をはじめ、新しい仕組みを広い視野で検討していくことが必要ではないか？

交通局 岸田局長からの回答

多言語に対応できる人材を確保することが今後の重要課題となっている。当面の間、子ども多文化共生サポーターの派遣をはじめとする支援制度により、一人ひとりに寄り添った生活適応や学習支援に取り組むとともに、**スーパーシティ構想(※)**をはじめ、国の動向についても注視しながら、引き続き、日本語教育の指導に取り組んでいきたい。

河南の
視点

抜本的に解決していかないといけないことは、“**神戸に多言語の先生がいない**”ということ。寄り添うがために**特殊言語がわかる先生を神戸の中で探しているから起きている問題。**

ICT化であれば、東京在住や、本国にいる日本語とバイリンガルの先生にお手伝いいただく等、もっとやり方が出てくると思う。ICT化で、仕組みができればスーパーシティ構想でも言われているような、遠隔医療のことも使えるかもしれない。教育委員会のことだけで考えていくのではなく、仕組みを考え、他の分野にも応用できるものをつくるという議論を深めていくべきでないかと思う。

教育現場におけるICTとは？

PCやタブレットなどを用いて授業をより楽しく、わかりやすくすること。将来的には、遠隔地や海外の学校と通信を使って交流したり、クラウドを利用して学校に来れない生徒が家で学習したりする仕組みも考えられています。

スーパーシティ構想とは？

AI(人工知能)やビッグデータなどを活用した最先端都市、新しいまちづくりをめざす国家戦略特区制度。



河南より
要望

2018年の12月に出入国管理法の改正が成立し、政府の方針では「**2025年まで50万人超の外国人労働者の受入を目指す**」と、外国人受入れ拡大を目指す方針に舵を切っている。これが順調に推移すると神戸の外国人の教育問題も今よりもっと大きくなっていくと思う。国が旗をふっているスーパーシティ構想に解決策として持っていくなり、ぜひICTを利用して解決していただきたい。

3 教員の多忙化対策について

平成31年2月28日 予算特別委員会(第1分科会)にて質問、要望しました。

河南より
質問

「教員でなくてもできること」は教員以外の人材に任せることで、**教員が教育に専念し、多忙化対策につなげていくことが望ましい**と考えるか？

浜本総務部長からの回答

学校に配置されている学校事務職員の、これまで以上の学校運営の参画を図っていきたくと考えている。学校業務の峻別と役割分担だが、取組状況に一部差があることから、**学校まかせにせず、基準や指針を示して徹底をはかっていきたい**。ご指摘の点を十分に踏まえ、実効性のある取り組みを進めていきたい。

河南より
要望

常々思うが、会社、組織、社会を見ると営業、経理、総務、企画部門などと分野に分けて組織が成り立っている。教員の組織は先生に全部押し付けてしまっ**て今までできたのが、多忙化にあたっているもの**だと思う。一度仕事内容をブレイクダウンして本当に先生が行うべきものと行わなくて良いもの、を見定めていくという作業が必要だと思っている。

昨年12月の一般質問で、「フッ化物洗口」はどうかと質問したところ、教員の多忙化ということでご理解いただけなかったが、私は教職員がやることではなくて、例えば事務の方が朝ちょっと手伝ってあげるなどすれば、取り組んでいけるのではないかと今でも思っている。**何ができて、何をやるべきかを今一度精査していただき、今回の働き方推進プランに落とし込んでいただきたい。**

4 新三宮図書館について

平成31年2月28日 予算特別委員会(第1分科会)にて質問、要望しました。

河南より
質問

新三宮図書館はどのようなコンセプト・機能を予定しているのか？

浜本総務部長からの回答 以下6つをあげている。

「コンセプト」機能

- ★神戸の玄関口・三宮に、美しく快適な読書空間を作る
- ★デジタルメディアなど最新のICT技術を活用した新たなサービスの提供にチャレンジする
- ★神戸の歴史と文化、魅力を紹介し、神戸の再発見につなげる
- ★障害者、高齢者、幼い子供連れの方、外国人など多様な人々のアクセシビリティへ配慮する
- ★利用者を、中央図書館、博物館、文書館などの専門機関等につなげる
- ★文化ホールやバスターミナルに近い環境を生かし、新たな利用者層を掘り起こし、街のにぎわい創出や回遊性向上の一助となる

また、利用者の多くが要望する心地よい読書空間となるためには、**市で平成25年に建設された東灘図書館と同程度の規模(約1,500㎡)が必要**と考えている。引き続き、議会、関係者、市民のご意見を伺いながら検討を深めていきたい。



河南より
要望

これからの時代、公の施設の旧来型機能はネット対応でどんどん不要になってくると思う。その分、**人とのつながりや、文化などが大事になってくる**と思う。例えば、デジタルデータの活用で古い本などにもアプローチできる機能を是非やっていただきたい。またKIITOに仮移転があるならば、場所が変わること、**色々な情報や試みも出来る**と思うので、新三宮図書館がよりよくなるように努力をお願いしたい。

神戸市議員

かわなみ

“わかりやすい!”をモットーに
神戸市政に関わるトピックをお伝えします!

2019年
春号

河南ただかすの 市政報告



1967年(昭和42年)1月17日生まれ(震災の日)生田中・神戸高・早稲田大学卒業後、丸紅に入社し、フランス・スウェーデン・セネガル・ガーナに駐在。家具インテリア業、さらにISOと輸入のコンサルティング業務に携わる。神戸市議員、現在2期目。

自民党

平成31年度予算の審議で、河南ただかすは、教育委員会と市民参画推進局への質問を担当しました。「学び」や「集い」は、これからの社会で大変重要な役割を担うと考えます。**住みやすい街、神戸**を目指し、質問しました。

今回のテーマは「学び」と「集い」! 神戸で快適にお過ごしていただけるよう、様々な取り組みが行われているんです!!

教育委員会に質問!

学

びについて

- 1 こうべ小学校の過密化
- 2 外国人子弟への日本語教育
- 3 教員の多忙化対策
- 4 新三宮図書館

市民参画推進局に質問!

集

いについて

- 5 暮合文化センター、生田文化会館跡地利用
- 6 磯上公園・体育館機能
- 7 新・文化ホール
- 8 音楽で活性 旧居留地

1 こうべ小学校の過密化について

平成31年2月28日 予算特別委員会(第1分科会)にて質問、要望しました。

河南より
質問

こうべ小学校の過密化についての進捗は？

長田教育長からの回答

平成36年度以降は教室不足になると見込んでいる。暫定校舎の建築や校舎の増築等について、検討していきたい。運動場を現状のまま確保するとすれば、**運動場南側の一段下がった学習園用地を活用することが考えられ、その場合には、法面の造成工事が必要**となる。

河南より
質問

現在南側に建っている仮校舎の今後や、学習園用地の南側の法面に何かをという考えも進めるべきだと思うが、**いっそのこと、現在「北野工場のまち」となっている旧北野小学校をあえて新たな学校には出来ないものか?**

横山学校計画担当部長からの回答

「北野工場のまち」は、年間100万人以上が来館する市内でも有数の観光施設となっており、観光バス駐車場としても機能している。また、この場所では運動場の面積がかなり狭くなってしまいうことで、**小学校としての活用は難しい**と考えている。新たな適地の確保については、引き続き検討していくが、**まずはこうべ小学校の中で検討**していきたい。

河南より
要望

過去には小学校があった場所である。過密化を解消していこうと考えたら、それに対するアプローチを色々考えていかなければならないのでは？**若年世代が住まいを選ぶのに、保育や教育の受け入れ体制が充実しているか?**という点は非常に大切だと思う。「北野工場のまち」に小学校を戻したら良いのでは?と提案をしたところ、経済観光局が神戸の賑わいに資しているから難しいでは終わらず、**抜本的に発想を変えていくことも必要ではないか**と思っている。

こうべ小学校の過密化のために本当に解決しなければならないことをしっかり考えていただき、駄目な理由ではなくて、出来る理由を最大限考えていただきたい。

こうべ小学校



現在の仮校舎



学習園用地



旧北野小学校(今の北野工場)

